

中央公民館だより

そうぞうながと



発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648
E-mail | chuo.kominkan@city.nagato.lg.jp

中央公民館広報紙
No.196

つながり 関わり 新たな一歩



桧敷に響き渡る 歌・かけ声！
深川小学校 桧敷集会 11月1日(水)

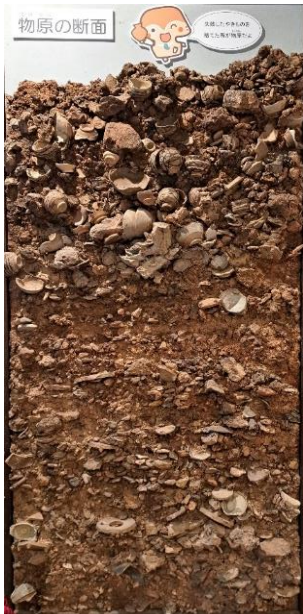
新・伝えたい「ふるさと深川」10 深川焼の歴史を物語る『物原(ものはら)』

深川湯本三ノ瀬にある「深川古窯跡群」は、17世紀中頃に萩から移り住んだ藤崎五郎左衛門等の陶工たちにより築かれた「本窯」、江戸中期に築かれた「東ノ新窯」、「西ノ窯」からなり、平成17年に山口県史跡として指定されました。

古窯群は昭和58年から発掘調査が行われました。古窯の周辺には「物原」と呼ばれる、焼成時に割れる、変形するなどしてしまった製品の捨て場があり、焼き損じの製品が堆積しています。発掘調査によると、東ノ新窯の物原の遺物は約3メートルも堆積しており、大きく4層に分かれていました。各層からは時代に応じた遺物が出土しており、創業期から各時代の深川窯の製品内容を考える上で、重要な資料といえます。これらの資料は、山口県埋蔵文化財センター（山口市）に収蔵、展示されています。

現在、ヒストリアながとでは、この物原から採集された陶片を展示しています。白釉や鉄釉などの釉の違い、ピラ掛けや絵付け、型押しといった技法など、古くから伝わる意匠をご覧いただけます。

山口県埋蔵文化財センターに展示されている深川古窯東ノ新窯の「物原」断面（合成樹脂などにより断面を固定、剥ぎ取ったもの）



◆お知らせ◆

企画展 昭和の駅前商店街
令和6年1月24日～3月3日

古い写真・資料を探しています！

眠っているものがあれば、
ヒストリアながとまで
お知らせください。

わが家のオンライン 宝子編



しょうけん
西山 翔剣 さん（4歳）

パトカーや SWAT が大好き！お刺身が好物なわんぱくボーイです！これからも元気に成長してね♡

今月のうた

山茶花クラブ

駄菓子屋の赤きポストに月明り

長谷川典子

ころころと稲藁ロール秋高し

山下 映子

木枯らしの路地に屯や縄暖簾

佐貫 勝代

長門短歌会

福島と上関とを重ねつつ

山下 映子

重きテーマに言葉続かず

鹿嶋 誠

外出を控えることの多かりて

流行ウィルス明日のワクチン

原田 満江

ゆるゆると花鳥風月愛でたいと

思うばかりで詠めない私

原田 満江

中央公民館 12 月の行事予定

2・16(土)	子どもクラブ
2・16(土)	キッズエクササイズ(3B 体操)
9(土)	わくわく土曜塾(クリスマス会)
13・27(水)	親子でJミックス
17(日)	ふれあいスポーツ駅伝大会
18(月)	公民館年末大掃除

深川地区の人口

世帯数	5,933	(-5)
男性	5,604	(-8)
女性	6,477	(-17)
計	12,081	(-25)
(R5 年 11 月 1 日現在)		

編集後記

▼史跡探訪＆クリーンウォークに参加しました。ボランティアガイドさんの丁寧な説明があり、郷土の歴史の偉大さを再認識しました。青少年育成市民会議の狙いでもあるふるさとを知り、誇りに思う郷土愛の醸成の一コマを感じることができました。(敬)

深川友愛学級 学ぼう会

～出会い・ふれあい・学び合い～

10月11日(水)、長門大津くじら食文化を継承する会の方々の全面的なバックアップの元、「くじら料理と賞味会」を開催しました。南蛮煮や竜田揚げなど5種類のくじら料理を作りました。みなさんとても手慣れており、絶品くじら料理が時間通りに完成し、美味しくいただきました。味付けや下処理の仕方など、とても勉強になりました。

11月7日(火)は、地域包括支援センターから講師をお招きし、「フレイル・オールフレイル予防出前講座」を開催しました。講義だけでなく、体操やレクリエーションを取り入れた楽しく学べる講座となりました。フレイル予防は歳だからと放っておかないこと。日々の生活の中で、フレイル予防を意識した小さな積み重ねを続けることが何より大切なことです。



史跡探訪とクリーンウォーク

～大寧寺・湯本温泉街史跡巡り～

11月3日(金・祝)、青少年育成市民会議深川支部主催の「史跡探訪とクリーンウォーク」を行いました。地域の歴史・文化に触れながら、多世代で協力して地域を清掃し交流することを目的としており、今年は年中児から70代の方まで70名が参加しました。

大寧寺と湯本温泉街の史跡を巡り、「湯本ガイドの会」による説明を聞きました。清掃活動では、湯本温泉街周辺の国道・県道も歩きました。昨年も参加した方からは、「湯本はゴミが少なかったね」という声が聞かれました。



▲「湯本ガイドの会」2 名の方による詳しい説明に、参加者は「修学旅行みたい！」



「つながるおむすびプロジェクト」

～小高連携による 商品発表イベント～

11月16日(木)、表記イベントが大講堂にて開催されました。これは、市内小学校(深川・明倫)と高等学校(大津緑洋)が連携コラボし、長門の魅力あふれるおむすびを共同開発するというプロジェクトです。当日は、高校生が全体運営・進行を担い、小学生が商品開発のプレゼンを行いました。そして審査員として招かれた地元の料理人やおむすびのプロ達が厳正に審査した結果、明倫小学校6年生の三隅の地元食材にこだわって開発したおむすびが最優秀賞を獲得しました。他の発表も聞きながら、小・高校生たちの地元長門を愛する熱い思いに感服いたしました。

試食審査
プレゼン発表



わくわく土曜塾

「海を守る仕事見学、深川中で芋掘り」

10月14日(土)

仙崎海上保安部&仙崎漁業無線局見学

仙崎海上保安部と山口県電波適正利用推進員協議会の皆さんを講師に、海上保安部と仙崎漁業無線局の仕事について学びました。「海上保安部は海上の警察・消防・救急救命役」「海の困りごとは118番へ」という説明を聞いたり、実験装置等を使って、電波について学んだりしました。また、無線局で実際に船と交信する様子を見たり、希望者のみ保護者と一緒に巡視艇「さざんか」を見学したりもしました。子どもたちからは「大きな巡視船にはベツドが何個ありますか?」といった質問が出たり、無線のザーザーという音を「波の音?」と珍しがるところな様子が見られたりしました。



巡視艇「さざんか」の放水作業を親子で見学▼

無線局の機械に興味津々▼



10月21日(土)

深川中学校で芋掘り

深川中学校の畑で、5月の活動で植えたサツマイモを収穫しました。土曜塾塾生、深川中学校生徒・職員・PTA有志、深川中おたすけ隊、湊地区サロン代表者の皆さんとで、協力して作業しました。湊地区サロンの方からは「子どもたちと芋掘りができて楽しかった」という感想が聞かれました。



小学生・中学生・大人で協力して、つる運びや大きなサツマイモの掘り出しをしました!



11月12日(日)、保護者と一緒に渋木の花尾山へ登山予定でしたが、付近で熊が目撃されたことから、目的地を青海島の高山へ変更。しかし、前日からの雨でこちらも残念ながら登山中止となりました。

「元気がいいね」と言われてもっと元気になった。しおりをもらってうれしかった。ありがとうございます。

横断歩道で「車が来たから気を付けて」信号が変わったら「止まってね」と教えてくれてうれしい。

「野球ががんばってね」と言ってもらえた。「いってらっしゃい」と見送ってもらえた。

毎日毎日、見守り隊の人が安全をみて、あいさつしてくれるのがすごいし、ありがたいと思う。

帰り道にこけたとき、カットバンをくれてうれしかった。あのときはありがとうございました。

登校するときに「どうぞ」と道をゆずってくださり、やさしいと思いました。

地域の人が深川川沿いに集まり、みんな草を刈っていてすごいと思った。

あいさつ+1をずっとしていたら、「いってらっしゃい」とあいさつしてくださった。仲良くなれた気がします。

わたしたちの命を守るために毎日立ってくださり、ありがとうございます。

深川小児童から地域みなさんへメッセージ

公民館ロビーに掲示中
ぜひ読んでみてください!

疲れてお茶を飲んでいると「ランドセル重いけどがんばってね」と言われてうれしかった。がんばれました。

ボード下に「スクールポスト」を設置しています。読まれた感想や小学生へのメッセージをお書きください。(学校にお届けします)



